



こんにちは!

市議員 井坂博文 です



連絡先/日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町 78 / 電話 432-3261 / FAX441-4968

南部クリーンセンター 第二工場建設現場を視察

文化環境委員会の実地視察で伏見区横大路にある南部クリーンセンター第二工場の建設工事の現地を調査した。土壌汚染対策工事により工期が約7ヶ月遅れているものの、2019年度中の稼働に向けてさらなる工期短縮を目指している。

昨年12月の委員会でも、工事進捗状況の報告があり、その際に「工期遅れの回復は必要だが、無理をして事故や下請け労働者の超勤や負担増にならないように」と質疑していたので、現場でも厳しく指摘



した。

私が注目したのは展望台が設置される約78mの煙突。建設中の基礎部分も身近で見えて、展望台の規模をイメージして無駄な施設だと再認識。

京都学園が隣接道路を封鎖して 陸上練習用トラックに?!

大將軍学区に隣接する京都学園が、数十年前間地域に提供してきた道路を突然門を設置して封鎖した。先日

敷地内にある陸上練習用のトラックをグラウンドに隣接する道路を封鎖して移設するといふ。この道路は京都市が位置指定道路に認めて長年にわたって生活道路として住民の日常生活に利用され、緊急自動車



この道路がなくなると、住民は東にある嵐電の踏切を横断しなければならなくなるが、この踏切は狭くて鋭角なのでとても危険である。踏切の先は狭くて緊急自動車の通行には全く適していない。昨年住民から連絡があり、私も相談に乗り説明会にも出席した。学園は「学園の所有地であり、京都市に位置指定道路の廃止を申請して認めてもらい法的には問題ない。通行権も認められていない」と一方的に主張して話し合いは平行線だった。

吉祥院公園球技場の人口芝化が実現

吉祥院公園競技場の土グラウンドが今夏をめどに人工芝化され、照明がLED化、老朽化していたクラブハウスも改築されることになった。京都府のサッカー協会やラグビー協会が整備をおこない京都市に寄付していただくことに。感謝したい。

フォーラムの色が泥色に変わるほどに。クラブハウスも温水シャワーが自由に使えず、冬でも選手は水道水で泥を落とすにしていた。来年には日本でラグビーワールドカップが開かれる。施設の整備は競技力の向上やスポーツ人口の底上げにとつて決定的である。党議員団として視察し、文化環境委員会でも視察し、私もラグビーファンの一人として繰り返し改善を求めてきた。



被爆者の描いた絵画展が終了

1月10日から東本願寺の「しんらん交流館」で開かれていた故原野宣弘さんの絵画展が22日に終わった。新聞でも紹介され、京都市内外から463人の方が入館された。



原野さんは生後10ヶ月の時に、長崎に投下された原爆によって被爆、2016年、72歳で亡くなった。原爆症による様々な病氣と闘いながらリハビリを兼ねて50歳を過ぎてから絵を描くようになり、50点の作品を残しておられた。

被爆2世でもある息子さんと京都の被爆2世3世の会が相談して東本願寺の協

力を得て今回の絵画展を開くことになった。会場の受付を分担し私も何回も作品を見る中で、原野さんの平和と核兵器廃絶への願いが伝わってきた。息子さんの厚意で多くの作品が無料で引き取られ、私も一点いただいた。